

新年のメッセージ

平成31年元旦

船橋市教育委員会 教育長

まつもと あやか
松本 文化

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お揃いでよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から本市の教育にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の船橋市の児童生徒の活躍を振り返りますと、宮本中学校の日本学校合奏コンクールグランドコンテスト及びアンサンブル部門での文部科学大臣賞受賞、高根中学校の日本管楽合奏コンテスト最優秀グランプリ賞及び文部科学大臣賞受賞、法田中学校の全日本マーチングコンテスト金賞受賞、八木が谷中学校の全日本ギターコンクール重奏部門最優秀賞受賞をはじめ、文化・スポーツの分野において、多くの児童生徒が関東大会、全国大会に出場し、素晴らしい成績を残しております。

また、市立船橋高校は、陸上競技部がインターハイと国民体育大会において、女子100mハードルで優勝し、インターハイでは高校新記録を樹立しました。体操競技部はインターハイ、全日本ジュ

ニア選手権大会、国民体育大会で、それぞれ団体優勝に輝き、3冠を達成し、「イチフナ」の名を全国にとどろかせました。

2020年に開催される東京オリンピックにおいても、船橋出身の選手の活躍が大いに期待されるところです。

次に、本市の教育行政を振り返りますと、主な取組といたしましては、主権者教育の推進、スクールソーシャルワーカーの配置、スクールカウンセラーの体制強化、小・中学校特別支援学級の開設、準要保護生徒の保護者に対するクラブ活動費の助成、障害者スポーツの振興、取掛西貝塚の保存・整備、（仮称）塚田第二小学校の整備、小・中学校等におけるICT環境の整備など、教育環境及び生涯学習施設等の充実を目指して参りました。

今後も、「船橋市教育大綱」の趣旨を尊重するとともに、「地域の教育力の向上を図り生涯学習社会を実現する」、「社会の中で協調し自立できる子供を育成する」という本市の教育目標の実現を目指し、多くの方々が「船橋」に住むことに喜びを感じ、「ふるさと船橋」を誇りに思うことができる教育施策を推進して参りたいと考えております。

今月の14日には、6,427名の新成人が成人式を迎えます。市民文化ホールにて、3回に分けて成人式を開催します。テーマは

「笑顔でスタート 感謝の印」です。このテーマには、“新成人の皆さんが、成人式という節目の機会に、今まで支えてくれた人たちに感謝し、笑顔で未来へ進んでいく”という思いが込められています。新成人にとって思い出に残る成人式になることを願っております。

これからも、次代を担う子供たちの健やかな成長を願うとともに、本市の教育力の向上を図り、よりよい生涯学習社会の実現を目指して参ります。市民の皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、この新しい年が、皆様にとって、よい年になりますことをご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。